

分野：⑧3R

## (牛乳パックから、うちわを作ろう)

環境アドバイザー

神山 裕則

対象 川口市立中居小学校 なかよし学級(16人)

所要時間  4時間

場所 なかよし学級の教室

実施時期 令和2年7月18日

## 概要

3Rのうちの「リサイクルの授業」

プログラムの

紙のできるまでの流れを理解する。

ねらい

牛乳パックの中の紙を取り出す話。

紙すきの手順の確認

## プログラムの内容

## 1 紙のできるまでの説明(10分)

紙が、木からできていていろんな国から輸入している。  
牛乳パックから採ったパルプをミキサーで、粉々にする。  
それを水で溶いて、どろどろを作る。

うちわをすく。実演

## 2 作業(100分)

うちわの骨に、台をあててすくう。

一人2枚すく。

一人に一人ついて、全面に紙が行くようにすく。

交代してすく。

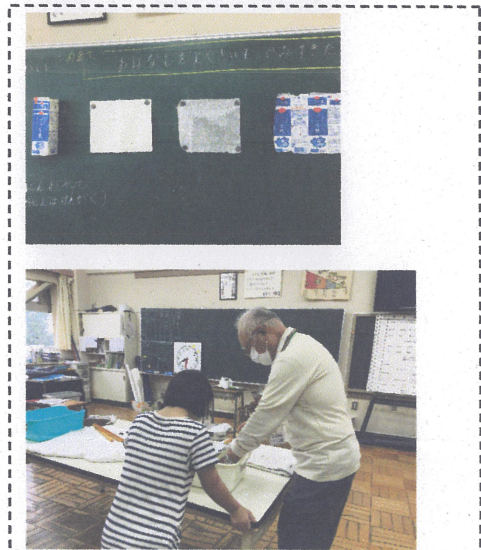
## 3, 感想(10分)

うちわを作った感想発表

## 4, 片付け(5分)

うちわを作った感想発表

これを2コマ 10人と6人のグループに分かれて、密を避ける。



## 受講者の反応

大きなうちわに、うまくすけて、満足そうでした。